

情報可視化論

最終課題

1445079t

古田 琢人

## 1. 課題説明

基本的には第 12 回課題の断面図の作成を用いました。

画面を 2 つに分割しスライダーから片方にスライダーを設置し入力を受け付けている。

具体的には 3 つのスライダーでそれぞれ -1 から 1 の値を 0.001 刻みで値を設定することができ、その値を `Final_Task.js` の 47 行目の `nomal` というベクトルに代入している。`Nomal` の定義は以下の通りである。

```
var normal = new THREE.Vector3(x,y,z);
```

`x,y,z` はそれぞれスライダーから受け取った値である。

この変数は `SlicePlane.js` において `Final_Task.js` の 17 行目の

```
var point = new THREE.Vector3(60,60,17);
```

で定義している座標(60,60,17)から `nomal` 方向の法線ベクトルをたてて断面図を作成しているので、スライダーの値を変化させることによって断面図の角度を変えることができる。